

世田谷区立男女共同参画センターらぶらすインフォメーション

性別にとらわれることなく、誰もがその個性と能力を発揮できる世田谷へ。

2026年10月

らぶらすは、土日祝日も通常開館しています。



月

火

水

木

金

土

日

28

29

30

01

- 女性のための悩みごと・DV相談

02

- せたがやにじいろひろば電話相談

03

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

04

- 女性のための悩みごと・DV相談

05

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 女性のための働き方サポート相談

06

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

07

08

- 女性のための悩みごと・DV相談

09

- せたがやにじいろひろば電話相談

10

- シンママカフェ
- 女性のための悩みごと・DV相談
- 女性のための働き方サポート相談
- 男性相談

11

- 女性のための悩みごと・DV相談

12

スポーツの日

13

- 女性のための悩みごと・DV相談

14

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

15

- 女性のための悩みごと・DV相談

16

- シネマサロン
- せたがやにじいろひろば電話相談

17

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

18

- 女性のための悩みごと・DV相談

19

休館日

20

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 女性のための働き方サポート相談

21

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

22

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 女性のための起業・経営相談

23

- せたがやにじいろひろば電話相談

24

- せたがやにじいろひろば交流スペース
- 女性のための悩みごと・DV相談
- 女性のための働き方サポート相談
- 男性相談

25

- メンズリブラボ第2弾
- 女性のための悩みごと・DV相談

26

27

- 女性のための悩みごと・DV相談

28

- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

29

- 女性のための悩みごと・DV相談

30

31

- 10/31-11/1「シモキタ三ツ星バザール2026」らぶらすから出展
- 女性のための悩みごと・DV相談
- 男性相談

01



10月の講座・イベント情報

内容詳細はらぶらすHPをご覧ください！



シンママカフェ

10月10日(土) 14:30~16:30
要予約、参加無料

らぶらすシネマサロン

『4分間のピアニスト』
10月16日(金) 14:00~15:55
要予約、参加無料
※キャンセル待ちのみ受付中

メンズリブラボ連続講座第2弾

『「男らしさ」はどのようにつくられてきたのか？
～韓国社会現象や流行語から考える抑圧と生きづらさ』
10月25日(日) 14:00~15:30
要予約、参加無料

せたがやにじいろひろば交流スペース

10月24日(土) 13:00~15:00
要予約、参加無料

- 10月1日から申込受付開始：10月24日(土)開催「にじいろひろば交流スペース」
11月3日(火)開催「シングル女性のためのらぶらすよりみちクラブ」
11月14日(土)、15日(日)開催「女性の起業応援フェア@三茶 2026」
11月18日(水)開催「女性のためのニットクラブ」
11月28日(土)開催「セクシュアル・マイノリティフォーラム2026」
- 10月15日から申込受付開始：11月29日(日)開催「メンズリブラボ連続講座第3弾」

らぶらすは、三軒茶屋駅から徒歩7分。
研修室と活動コーナーのご利用は、お問い合わせください。



世田谷区立男女共同参画センターらぶらす



図書・資料コーナーからのお知らせ

10月の新着図書 気になるあの本をらぶらすで見つけられるかもしれません！



『シモーヌ2026夏号』／『ポールアンドチェイン 1』／『恐怖と孤独と寂しさのシネマガイド』／『こんばんはノンバイナリーです』
『多様で複雑な世界を、いまどう描くか』／『ポジショナリティ入門』／『今世紀最大の理不尽 それでも、結婚がしたかった』／
『仕事文脈 vol.28』／『フェミニスト・ファイブ』／『やりたい仕事を自分でつくる』

※紙幅の都合上、副題等は割愛させていただきました。

注目の図書・資料

おすすめ本をご紹介します！



『傷つきのこころ学』

宮地尚子(著)／NHK出版

「傷ついたり、傷つけたりしたからといって、それで終わりではない、ということ。人間関係から撤退しないでほしい。そして、悪循環に陥って、孤立してしまわないでほしい」(p6より)

精神科医で、トラウマ研究をする著者が、日常生活における「傷つき」について綴っています。傷つくこと、傷つけることからは逃れられないなかで、傷とともにどのように生きていくことができるのか。自身や他者への疑いや恐れのままざしがほぐされ、傷ついているという状態をまずは受け止めようと思える1冊です。



『草間彌生、たたかう』

ワタリウム美術館(企画)／ACCESS

芸術家の草間彌生さんが、2026年8月に亡くなりました。この本は、草間さんが米国を拠点に活動した1957～1960年代に焦点をあて、ご本人の発言や原稿、写真を集めた1冊。2011年に開催された展覧会の公式カタログです。「私はいつの日か、このニューヨークで、自分の思いのすべてをこの今、空っぽの手の中に入れたい。そう、強く激しく熱望した。体中の血が芸術の革命への決意で滾(たぎ)り、空腹をさえ忘れた」(p53より)。情熱的・野心的に作品に向かう草間さんの姿が記録されています。

図書・資料コーナーのご案内

- ・らぶらす図書・資料コーナーはおおよそ2万3千冊の書籍やDVD、行政資料を所蔵しています。
- ・住所の確認ができる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録ができます。
- ・1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(DVD資料は1週間)。**★貸出時間：9：00～21：30**



10月開催のおすすめイベント

ぜひお申込みください！

「男らしさ」はどのようにつくられてきたのか？
～韓国の社会現象や流行語から考える抑圧と生きづらさ～

らぶらすメンズリブラボ連続講座第2弾では、講師に韓日翻訳者の小山内園子さんをお迎えし、チェ・テソプ著『韓国、男子 その困難さの感情史』を取り上げます。「日本における同じ問題を合わせ鏡で見るような書」(みずす書房の紹介文より)とも紹介されている本書。韓国においてどのように「男らしさ」が形成されてきたのか、韓国近現代を振り返りながらひもときます。

日時：2026年10月25日(日)14:00～15:30

会場：世田谷区立男女共同参画センターらぶらす

定員：25人

参加費：無料

予約：要事前予約

保育：あり(要事前予約、先着順)



申込方法など
詳しくはこちら



相談のご案内

女性のための悩みごと・DV相談

女性のための働き方サポート相談

女性のための起業・経営相談

男性相談

セクシュアル・マイノリティのための
せたがやにじいろひろば電話相談

らぶらすでは、上記の相談を定期的を実施しています。実施時間などの詳細は、らぶらすホームページをご覧ください。
右下のQRコードからアクセスできます。

「らぶらす 相談」で検索



らぶらすは、三軒茶屋駅から徒歩7分。
研修室と活動コーナーのご利用は、お問い合わせください。

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす

開館時間 9：00～22：00

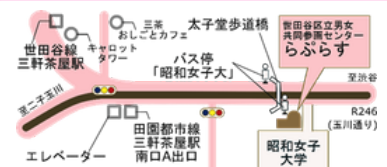
休館日 毎月第3月曜日(祝日の場合は、その翌日)及び年末年始

〒154-0004

世田谷区太子堂1-12-40 グレート王寿ビル3～5階

電話 03-6450-8510 FAX 03-6450-8511

らぶらすHP <https://laplace-setagaya.net/>



【電車】東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅下車徒歩7分

【バス】東急バス・小田急バス「昭和女子大」下車

小田急バス(駒沢陸橋～北沢タウンホール)「三軒茶屋」下車

※駐車場の利用を希望される方は、らぶらすまでお問合せください